

都内私立中学高等学校
校 長
国語科担当教諭 殿
書道科担当教諭
関係教職員

一般財団法人東京私立中学高等学校協会
会 長 近藤 彰 郎
東京私学教育研究所長 平方 邦 行
文系教科研究会委員長 畑 澤 正 一
(共催：公益財団法人東京都私学財団)

文系教科研究会（国語）「実地研修会」のご案内 古典籍の世界 ～ようこそ、国文学研究資料館へ～

寒冷の候、先生方には益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、文系教科研究会（国語）では、国文学研究資料館におきまして、『源氏物語』に関する講演、古典籍ワークショップ、及びバックヤードツアーを行う研修会を企画・実施する運びとなりました。

今回の会場である国文学研究資料館には様々な古典籍が所蔵されておりますが、実地研修ならではの企画として、これらをご紹介いただくとともにワークショップもご用意いたしました。日本に文字や紙が伝わってから様々な本が生まれてきましたが、その大きさや書形、綴じ方などの「かたち」に注目して文学作品を読み解きます。さらに、普段は見ることのできないバックヤードもご紹介いただきます。

また、NHK大河ドラマ『光る君へ』放送をきっかけに、様々な形で『源氏物語』が取り上げられており、関心の広がりを感じられるところです。高等学校でも『源氏物語』は教材として扱われておりますので、先生方の日々の授業にも生かせるような講演を企画したところです。

校務ご多用とは存じますが、多くの先生方のご参加をお待ちしております。

記

1. 日 時 令和7年3月21日（金）14：00～16：30（受付13：45～）

2. 会 場 国文学研究資料館 2階「オリエンテーション室」（立川市緑町10-3）
※ 裏面案内図をご参照ください。

3. 講 師 大学共同利用機関法人 国文学研究資料館
人間文化研究機構

副館長、教授 入口 敦志 先生 / 准教授 中西 智子 先生

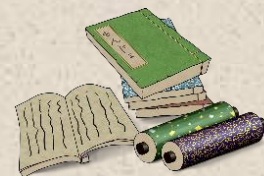
九州大学大学院文学研究科博士課程を修了後、九州大学文学部を経て国文学研究資料館に所属。2018年より同館教授に就任。専門分野は日本近世文学、書誌学等。著書に『漢字・カタカナ・ひらがな：表記の思想』（平凡社、2016年）、『武家権力と文学：柳営連歌、『帝鑑図説』』（ペリカン社、2013年）など

2012年早稲田大学大学院文学研究科日本文学専攻博士後期課程を終了後、早稲田大学、電気通信大学、法政大学等の講師を経て、2022年に国文学研究資料館准教授に就任。専門分野は『源氏物語』をはじめとする平安時代の物語文学。著書に『紫式部の「ことば」たち—源氏物語と引用のコラージュ』（平凡社、2024年）、『源氏物語 引用とゆらぎ』（新典社、2019年）など

4. プログラム I 中西准教授 講演
「〈源氏の物語〉の作り手たち」

II 入口副館長 古典籍ワークショップ
「かたちで読む国文学」

III バックヤードツアー 展示室と閲覧室とを2班に分けて交互に見学いたします。



5. 定員 30名 (申し込み順 ⇒定員になり次第締め切ります)

6. 参加費 無料 (当協会会員各校の拠出金と(公財)東京都私学財団からの補助金で運営しております)

7. 申込方法 3月13日(木)までに東京私学教育研究所HPよりお申込みください。

URL <https://k.tokyoshigaku.com>



8. 委員名(支部・学校名)

委員長 畑澤 正一 (⑦大森学園)

委員 鈴木 千穂 (①共立女子) 宇野 幸弘 (③晃華学園)

山田寛治郎 (⑦香蘭女学校) 駒ヶ嶺泰暁 (⑨中央大学杉並)

沖 奈保子 (⑫ドルトン東京学園)

東京私学教育研究所 文系教科研究会(国語)

担当: 松田・山本

TEL 03-3263-0544

国文学研究資料館について

国文学研究資料館は、国内各地の日本文学とその関連資料を大規模に集積し、日本文学をはじめとするさまざまな分野の研究者の利用に供するとともに、それらに基づく先進的な共同研究を推進する日本文学の基盤的な総合研究機関です。創設以来50年にわたって培ってきた日本の古典籍に関する資料研究の蓄積を活かし、国内外の研究機関・研究者と連携し、日本の古典籍を豊かな知的資源として活用する、分野を横断した研究の創出に取り組みます。(国文研概要より引用)

【交通のご案内・案内図】

●立川駅北口②番から立川バスに乗車、**A**「立川学術プラザ」下車、すぐ
(玉川上水駅南口線にご乗車の際は、**B**「裁判所前」下車、徒歩5分)

●立川駅北口①番から立川バスに乗車、**C**「立川市役所」下車、徒歩5分

●立川北駅から多摩モノレールに乗車、**E**「高松駅」下車、泉町方面口より徒歩11分

●敷地内に共用駐車場がございます。

(ゲート外の駐車場に空きがないときは、ゲート横のインターフォンを押して、国文研に訪問する旨をお伝えください)

※お帰りの際は、**D**「立川市役所」が便利です。



●会場周辺の道路には中央分離帯が設置されており、交差点以外では右折や横断ができません。

お車でお越しの方は、裁判所方面から左折によりご入場ください。

●敷地内に「南極・北極科学館」があり、本研修会の前に自由見学が可能です。なお、隣地の「国立国語研究所」には、見学用の施設はありません。

天候の悪化や各種災害、それに伴う公共交通機関の対応などにより、実施方法(オンライン研修を含む)プログラムの変更や中止(延期)となる場合があります。その際にはweb申込時にご入力いただいたメールアドレスへ迅速にご案内させていただきます。